

港工同窓会 ニュース

第20号 令和3年5月20日発行 発行責任者 前田武男

『今後の同窓会をどうすべきか』

港工同窓会会長
港会主3期電力科 前田 武男



コロナ禍の中で迎えた2021年、期待より不安が先立つ年明けとなりました。

コロナ変異種が国内の感染者から見つかり、ワクチン接種の見通しも定(まだ)かではなく、コロナ禍では何が起こるかまだ見えてきません。そして今回の新型コロナウィルスのパンデミック(人類を脅かす感染症の世界的大流行)により、多くの企業は経営環境の激変に見舞われました。収束の時期は見通せず、企業・私たちは新しい生活様式への対応や構造改革のまっただ中にいます。

それは、政府が緊急事態の発生を告げて不要な外出を控えるよう訴え、イベントの中止や各種接客業の営業時間を制限するよう自粛を求め、学校には登校せず、勤め人には通勤せずに在宅での業務遂行をすすめる、といった状態が日常化したからです。

一方、新型コロナウイルスはなくなるものではないから絶滅(ゼロ)つめつ)や一掃をはかるのではなく共存する方向を探るべきだとの声も聞こえてきます。

同窓会も変わらねばと思っております。

さて、大先輩である高輪1期・慶野寛氏、柴田信夫氏、2期・清水讓氏、5期・西本保氏、10期・猪俣幸一氏、麻布では、4期・石黒秀雄氏、君塚仁氏、津村勝弥氏、5期・大山勝巳氏、等。港工の先輩は1期・青沼弘氏、2期・加賀佑治氏、田村憲一氏、渥實 佐二氏、梅津 安弘氏、等。同期(3期)は(以降、敬称略)家が近く仲が良かった粕谷 英雄をはじめ波多野 稔、坂巻 俊幸、三宅 晃、4期・須藤 明、鈴木 孝一、山本 武、5期・大木 繁、6期・関 良一、大串 忠史、佐々木 修一、7期・湯浅 重幸、菅野 朗、8期・中尾 力、村井 正仁、堂地利之、松井 和典、9期・佐田 一郎、藤澤 匡良、10期・佐藤 弘司、中村 信雄、佐藤 巨克、11期・今村 将、12期・樽井 誠、桃井 義雄、森 正昭、13期・嶋田 雄一、14期・鈴木 雅司、渡辺 建夫、嶋田 昌弘、和氣 正、大海 隆、加藤 欣悟、15

期小倉 幹夫、17期・田村 昌男、18期・白井 正治、19期・奄美大島の奥 篤次、20期・占野 明、23期・志村 政彦、34期・石澤 勇人、久保 昌二、51期・藤城 裕樹、吉富 隼人、等々、その他大勢の皆さんから熱い、あったかい一言や近況、クラス会情報などが寄せられています。

私は、多くの皆さんの人柄やお顔を存じあげません。

しかし、お便(たよ)り(総会通知の返信ハガキからの近況、思い出から)を読んでいると、なにかわかってませんが感じるんです。同窓会と皆さんとの「つながり」である「同窓会ニュース」の存在を!

そこで「同窓会ニュース」をより充実させるため皆さんからのお便りや投稿をお願いしたい。内容は、近況、見聞きした面白(おも)しい話や、東京以外の地方での珍(めず)らしい話、また同窓会ニュースに関する要望、例えば以前、字が小さくて見づらいとお声がありました。したが予算等の都合上なかなか実現できませんでした。本号より少しでも字を大きくしました。

その他、皆さんの悩(なや)みや困(こま)り(こと)などなんでも結構です。

34期・石澤 勇人さんは大阪、四

国と転動したとのこと。面白い話など有りましたらぜひ投稿して下さい。

私の勤める会社も関西方面の拠点として大阪に支店を設置すべく「赤字会社」を買収、その建て直しの3年ほど赴任したことがあります。私にとって大阪は生まれて初めての土地、右も左もわかりません。

そこで、大阪、南(ミナミ)の代表的な繁華街・道頓堀を訪(おとづ)れることにしました。大阪から地下鉄に乗り、なんとか辿(たど)り着きました。道頓堀川の手前左側は宗右衛門(そえもん)町ブルース「きつと来てねえ」との歌詞で有名な宗右衛門町、戎(えびす)橋を渡ると右手はネオン(現在はイルミネーション)に輝く「グリコ」の看板、左手には大きなカニが足を動かしている「カニ道楽」、その前は「松竹座」。道頓堀を一周(まわ)りし、繁華街から路地裏に一歩足を踏(ふ)み入ると法善寺横丁、古き良き浪花(なにわ)情緒にあふれる一角に出ます。「あたりをただよふ線香の香り、風情たっぷりの石畳、提灯(ちようちん)のほのかな灯り・・・」。そして「水かけ不動」の名で親しまれた法善寺の「西向不動尊」。苔(こけ)に包まれてすっから、

きれいな緑色になったお姿を見れば、たくさんの人たちが水をかけ、願いを込めてきた歴史の長さが思(し)の(し)ばれます。

そして法善寺の隣にある老舗(しにせ)は、織田作之助の小説「夫婦善哉(めおとせんざい)」で有名で「2人で1人前」、二人で分けて食べるものではありません。今(いま)を遡(さかのぼ)ることに130年以上前(創業明治16年)、法善寺の境内(けいだい)にちよつと変わった「善哉屋(餅)の入ったつぶあんのしる粉(こな)」が開店します。「文楽(ぶんがく)ぶららく・・・あやつり人形浄瑠璃(じようるり)芝居(しばい)」の太夫(たゆう)・・・芸人(げいじん)こと、木文字重兵衛(きぶじ重兵衛)という人がはじめた「お福」という名の店で、何が変わっているかというところ、一人前なのに二杯のお椀に分けて善哉が出てくる。なぜかと客(きやく)が聞くと実際に店を切り盛りしていた重兵衛の妻(つま)「こと」と娘の「お福」はニッコリ笑って「おおきに。めおとでんねん」と。

物珍(ものめづ)しさもあり、店に入りました。名前通り、お椀が二つ、お餅は柔らかく、ほぐしやすい、塩(しほ)こんぶ、お茶もおいしく、「夫婦善哉」を堪能(たんのう)した一部ではありましたが大阪の余韻(よゐん)に浸(ひた)りながら帰路(きりかへ)につきました。

が、大阪行きの電車がありません。駅員にたづねると「梅田で降りろ」ということで半信半疑「梅田」で降り、少し歩くとJR大阪駅。大阪II(イール)梅田、同じ場所でした。阪神、阪急、大阪メトロの私鉄は梅田、JRは大阪となっている不思議? わかりません!

最近、国内外の観光客に分(わ)かりにくいということで、大阪梅田駅と改称されています。

それだけでは有りません、ヒラメとカレイの見分け方に似(に)ていますが「左は関東、右関西」なんのことが皆さんわかりますか?

それはエスカレーターで立ち止る場所の違いです。東京で左に寄るのは江戸時代に前から来る武士の左腰に差した刀がぶつからないようにしたため、大阪で右に寄ることになったのは商人が大切な商売物を右手に持ち、町屋に沿って歩いたからといった不確な起源説(きげんせつ)だとか。

まだ有ります。大阪は昔から交通や商業の要所として栄えましたがそのような歴史があるせいか難読(なんどく)地(ち)が多く有ります。

枚方、吹田、門間、交野、箕面、河堀口、放出、十三、四條畷、松屋町、さて、皆さんはいくつ読めましたか。答えは以下の通りです。

ひらかた、すいた、かどま、かたの、みのお、こぼれぐち、はなてん、じゅうぞう、しじょうなわて、まっちゃんち、以上の通りです。

ある日「部長(私)はん、今夜付きおてくれへんか」と労働組合の委員長。「なんだ、頼みごとかい」「ちがいまんがな。詳しく話を聞くと、その年(1985年)はプロ野球の「阪神タイガース」が21年振りに優勝、大阪のメインストリート御堂筋でパレード、近所の居酒屋が、優勝を祝って1円で飲める(ほんまかいな)と、但し、条件として阪神ファンであること、支払いは1円玉ですることなどでした。

早速、100円ほど両替し、委員長と近所のやきとりやへ出掛けました。店は客であふれていましたが、「常連さん」ということで店の奥(おく)に。

いやー驚きました。生ビール一杯1円、やきとり一本1円、その他どれでも1円でした。大阪の繁華街でもやっているとのこと、パレード見物(見物)をかねてやきとりやを早(はや)早(はや)と(と)に切り上げ、大阪に繰り出します。大阪でも同じように大半の居酒屋が1円セール。お酒1本1円、たこ焼1個1円、刺し盛1円、そしてあらゆるものが1円でした。

東京では考えられないこと。
大阪人のご根性を見せつけられたような気がしました！

御堂筋での優勝パレードは居酒屋で盛り上がり過ぎていたため見逃してしまいました。

ちなみに御堂筋は大阪北方の玄関口梅田阪急前から南方の玄関口難波駅前を直線的に結び、長さ約4Km、幅約44m、全6車線で一方通行の幹線道路、多数の車が一斉に南へと向う光景は、それはそれは壮観そのものです。

何はともあれ、こんでもないこと「こ」に来てしまったと思いましたが、まず「こ」は「が」違つ、「も」の考え方が違つ、まるで日本であっても外国みたい。そして演歌歌手、天童よしみさんの歌「道頓堀（こんぼり）人情」の歌詞の中に、「負けたらあかんで東京に！」の一節があり、東京に対するフィバ心は相当（せい）なものです。そして根性！

そんな大阪で「赤十字会社」の建て直しなんか出来るのだろうか、身が引き締る思いは今も忘れられません。だげと大阪の人びとは概（おおむ）ね人懐（なつこ）く親切、特に女性はやさしい。

さて、余談が少し（？）長くならましたが皆さんは「ロン・ロン（孤

独）」を感じたことは有りませんか。孤独（こど）は1日15本の「たばこ」を吸うのと同じくらい健康に害があるといわれています。

3年前、世界に先駆けて孤独問題の担当大臣を設けた英国のメイ首相（当時）は、「孤独は現代の公衆衛生上、最大の課題の一つ」と述べています。日本でも社会問題としてクローズアップされ、新たに専門の大臣が任命されました。

「ロ」禍で深刻化した女性や若者の自殺、子供の貧困・虐待、高齢者の孤立などの問題に省庁横断で取り組むと言いますが・・・

私はあまり孤独を感じたことはありません。その一つとして、同窓会に係ったことが関係しているのではないかと感謝しつつ、この原稿を書いています。いま一つは近所にスーパー丸正、イトーヨーカ堂、阪急百貨店等があり、散歩がてら1時間半ほど出掛けます。

そしてレジ係のおばちゃんや肉（私は週2・3回ステーキ、しょうが焼、しゃぶしゃぶ、スキヤキなどを食します）、酒、惣菜（そうざい）などの売場のおねえさんがたと、たわいのない話をします。

ほとんど毎日、ご近所さんは勿論、人と接して言葉を交わすようにしています。雨や強風などで外

出できない時は、電話を掛けまくり、それでも足りない時はテレビと会話をします。面白い番組には声を出して笑い、不愉快な番組ではテレビに向かつて吠（ほ）えています。

そんな私も、もうすぐ90才、連（つ）れ合いを亡くして28年、港工同期、北海道で「雪まつり」などの委員を勤め、活躍していた「とも（友）」の訃報が、また同窓会ニュースには訃報が多く掲載されています。

長生きするということは、親しい人々との別れに「より多く耐える」ことだと痛感致しております。しかし、長生きしたくとも、出来なかつた人が、どれだけ多いことか。しかし、これからの日本は75才以上が65才〜74才より多いという、世界でも稀（まれ）な超高齢社会となります。

「超高齢社会」とは、総人口に占める65才以上の割合（高齢化率）が21%を超えたことを指す表現です。この割合が7%を超え、国連の報告書による基準で「高齢化社会」となったのが1970年。

医療技術の進歩などで寿命が延び、1994年に14%を超えて「高齢社会」と称されるようになり、2007年には「超」が付けられる水準となり

ました。

日本社会は「世界に例をみない速度」で高齢化の階段を駆け上り、20年時点で28%。30%到達も間近かだといわれています。10人中3人、大雑把（おおざっぱ）にいえば3人に1人は後期高齢者。

私の住むマンション30世帯でもほとんどが後期高齢者、ご近所では老人ホームみたいと笑われています。そんな後期高齢者の生き方が社会を動かすのではないかと！
今、NHKで渋沢栄一氏をモデルにした大河ドラマ「晴天を衝（つ）け」が放映されています。

その栄一氏の「こ」は「を」を改めたため皆さんに贈ります。

四十・五十は漢（はな）垂（た）れ小僧（こぞう）

六十・七十 働き盛りの

九十になって迎えが来たら
百まで待てと追いかえせ！

一定の平和と豊かさがなければ
出会えぬこの世の中、皆さん、今すぐ
こし、がんばりましょうね。

今後ともご指導、ご支援のほど、
宜しくお願い申し上げます。

コロナ禍の六郷工科高校

東京都立六郷工科高等学校 オートモビル工学科教諭
杉野 栄一(港工同窓会理事 港(全) 28期A卒)

コロナ禍の中、2月第一週目に3年生の卒業試験が終了しました。その後は、1・2年生だけの学校生活が始まりました。年明け後も以前と変わらず①学年の分散登校。②通勤・通学ラッシュを避けるための時差登校。③部活動の禁止を教育委員会のガイドラインに沿って学校での教育活動を継続しています。

3年生の授業がなくなり時間に余裕が出たため、高校生の自動車教育を支援していただいている日本自動車教育振興財団より日産のマーチに載っているエンジン(CR12DE型・4気筒1240cc)を4台寄贈していただきました。4月からの実習で使うためには、我々教員で分解・組み立てをして、生徒が授業で使えるエンジンにしなければなりません。自動車から降ろされたエンジンは、締め付けトルクが大きく、生徒の力では緩まないことが多くあり、また、オイル漏れや水漏れを防ぐため液体パッキン(ボンドのようなもの)がバッチリつき、オイルパンなどの取

り外しができないことがあります。最初にやることは、エンジンをエンジンスタンドに取り付けることから始まりました。ベビークリーン(移動できるクリーン)と、電動クレーンがあるため、比較的楽にエンジンスタンドに取り付けることができますが、エンジンスタンドが3台しかないため、3台のエンジンを取り付けました。

エンジンの分解が始まりましたが、カムシャフト取付ボルトやクランクシャフト取付ボルトなどの重要部品などはやはりピクトモ緩みません。長さが1m近くあるスピンナーハンドル(パイプのようなもの)でやっと緩むようなトルクで止まっています。分解するのに約半日、液体パッキンをはがすのに半日、組み立てに半日の1台に1日半費やしました。これを3台行いましたが、2台目のエンジンが焼き付きを起こしていて、ピストンがシリンドラヘッドに固着していました。ハンマでたたいてピストンを取り外しました。私も初めて焼き付いたエンジンを見

ましたが、ピストンリングは完全に固着していました。エンジンオイルも焦げたようなとても変なおいもしていました。この焼き付いたエンジンは実習で使えないため、エンジンスタンドから降ろして4台目のエンジンを

取り付け、分解組み立てをしました。これでなんとか、4月からの授業で使える見通しが立ちました。

(※)スバルからは、エンジン組み立て工場から直送された、新品の水平対向エンジンが4台(エンジンスタンド付き)と無段変速装置1台の寄贈を受けました。こちらのエンジンも授業で使いたいのので分解する予定でしたが、日産のエンジンで予想外に時間がかかりスバルの水平対向エンジンまで手が回らなりました。また、水平対向エンジン分解・組み立て用の特別な工具が無いことに気づきましたが、時間を見つけてできることから分解しようと思っています。

3年生は3月6日に卒業式を行いました。参列する保護者は1名、校歌は音楽のみで歌ってはいけななどの制約の中で行いました。3月21日④に実施される自動車整備士の国家資格受験のため、生徒は翌週から2週間学校に来て、整備士試験の勉強会に出席していました。多くの生徒が、自動車整備

士の資格を取得できればと思っています。

さて、令和3年度の学校行事については、遠征・修学旅行・体育祭・文化祭などすべて行う予定で組みました。入学式は卒業式と同じような形式で実施されます。これからも三密を避け、ソーシャルディスタンス、手洗い、消毒を実行して、マスクを付けなくてもよい学校生活を送りたいものです。そして、港工同窓会の総会や理事会を開催したいものです。



スバルのエンジン



日産のエンジン

返信ハガキからの近況・思い出(特別会員 令和3年度)

(順不同)

旧(第10代校長) 村上 五雄
現在は、病氣加療中につき、差し控えます。

旧(第14代校長) 和泉 勲
総会、懇親会中止は残念ですね。

私は、今アマチュア無線振興に關つています。特に若い人が無線に興味がなく、どうしたら若い人にアマチュア無線を楽しんでもらえるか悩んでいます。又、皆様にお会いできる日を楽しみにしています。

旧(第15代校長) 小山 実
3月をもちまして、復職アドバイザー(互助会)の仕事もやめ、4月からサンデー毎日の生活です。趣味のゴルフやテニス、楽器演奏の日々を過しております。

旧(教頭)全 木村 武敏
お蔭さまで元気です。早く新型コロナウィルスの収束を願うばかりです。残念ですが再会を待ちます。六郷工科の校長は、私の教え子です。4月1日で異動しています。機会を作って表敬訪問したいと思います。

旧(教頭)定 市川 勝緒
コロナ禍のもと、退職同期会、中学校同窓会、各種同好会の懇親会などすべて中止、友達と逢うこともはばかられ、残念しくこの日々です。卒業生は元気にしているだろうか。先生方はどうしているだろうか。思いをめぐらしております。本会の皆様もどうぞ元氣にお過ごし下さい。

旧(教頭)全 相川 英昭
同窓会の役員さんお世話さまで。コロナでステイホームになって一年以上になりますね。家にいると1日を食事を使う時間が多く、食生活の大切さを認識しました。そして何気なく過ごした制約されない日々がとても貴重だったことが分かりました。

旧(電氣)全 小又 良一
今なお、なつかしいのは校歌です。「あたこのみどりさわやかに」ではじまる港工の校歌はすばらしいと思っております。愛宕神社のふもとにあった学校とは、なんといっせいでかく思っております。

旧(電氣)全 山田 信幸
新型コロナウィルスが変異拡大しオリンピック開催も不透明です。皆様如何お過ごしですか。不要不急とは、ある学者は「高令者存在そのものが不要不急?」と皮肉っています。私見ですが、2020年東京オリパワの招請には疑問があります。それは、東日本大震災の復旧・復興と原発事故の処理に全力集中すべき重要な時期にあり、国民の総意を得られなかったのです。昭和39年の東京オリンピックは「戦後復興の総決算」として全国民が支持したのです。ひまなので現在スマホとかくこう中です。中々難かしいですね。コロナの終息を祈り、再会を楽しみにしています。

旧(機械助)全 鎌田 幸雄
私は昭和36年3月に港工自動車科を卒業し、4月から同校の職員(技師補)になりました。当時、自動車科の実習は明石・増田・中井生が担当で、私は実習の準備をして先生方の助手を努めていました。夕方から予備校に通い、翌年、大学生になりましたので、技師補生活は1年間の短い期間であり、4年間港工で学んだという感じでした。当時、自動車科には、外車3台(シボレー・T型フォード等)、小型トラック(トヨタ)1台があり、全部走行可能車でした。私は3年生の時に免許証を取得してましたので技師補の仕事に役立ちました。卒業から60年が過ぎましたが、数年前から、自動車科の気の合ったクラス仲間がJR町田駅に集合して、青春時代の思い出話を花を咲かせています。私は柔道部だったので、卓球・バスケット・バレー部などで活躍した同級生7、8名が集まります。港工の友が人生の友として、今も仲良く交際していることは素晴らしいことと思っています。最後に港工同窓会役員皆様のご尽力に衷心より感謝申し上げます次第であります。

旧(電子)全定 大谷 忠義
役員の皆様お世話さまです。

まだ八十六才ですが、最近「補聴器」の試聴を始めました。種類が多く、選択に困っています。使い勝手もイマイチで使いこなすのが難しいようです。また、「線内障」が進み、「降圧剤」も増え、多難です。しかし「生きる」と「楽しむ」と「探して、精いっぱい生きていく」を毎日です。

旧(体育)全 小笠原 将幸
昭和36年4月に新採用で港工高に赴任しました。昭和39年(1964)年に東京五輪の組織委員会から、私の専門分野の体操競技役員として委嘱を受けました。

1964年(昭和39)年は5月から11月迄(1・2学期)は職務免除され、選手村に通勤しました。

港工高の生徒および教職員の皆さんにご迷惑をおかけしたと思いません。都や国のためだったとご容赦いただきたく思っていました。

挽回のためには港工高のために何か役に立ちたいと思いつけていた在勤中でした。

教科、行事そしてクラブ活動などに私の可能性を試行した若き教員でした。今回の五輪が意義あつて欲しいですね。

旧(体育)全 斉藤 徳也
コロナ感染、大変な世の中になつてしまいました。同窓会役員の皆様のお世話に感謝致します。

旧(教務)定 西原 要四郎
ヤゴの泳ぐプール掃除!!
毎年5月3日は恒例のプール掃除の日です。プール側面には密集しているコケと底には様々な物が投げ込まれていました。玉井先生のご指導のもとでプール潜ると素敵な光景を観ることもありました。

規則正しい壁面を埋め尽くす緑色のコケは小さなヤゴの成長を応援しているのかの様でした。また、冬真っ只中に九段高校の室内プールでの練習を忘れることは出来ません。

旧(数学)全 西角 亮一

コロナ禍の中の春の選抜高校野球大会も終わりました。思い出すのは、ある年の夏の甲子園大会への都の予選の事です。点の取り合ひ、お互にコールド負けをしたのき9回までもつれ込み、最後はサヨナラ勝をした試合の事です。覚えておられますか、ベンチに居て興奮しました。得点は20点台だったと思います。翌日のスポーツ紙にも大きく取り上げられました。最後まで諦めなければ何が起るかわからない事を実感しました。

旧(自動車)全 豊山 州生
皆々様にお会いできず残念です。おもおこせば港工での在任は僅か9年間でした。

その間、一番お世話になったのは科のちがう加藤琢二先生です。人生偉いですね、唯々御冥福をお祈りするだけです。

旧(英語)全 甲斐 徳隆

「いつも前向きに生きていく人」に関する本や、文章に出会うと、元気をもらい、よし、1回きりの人生だ、私も自分なりに、いつもプラス思考で生きて行こうと思えます。今日(令和3年4月2日)の夕刊に卒寿を迎えた元気な女性フットネスインスストラクターの素敵な笑顔と記事が載っていました。50歳の時から5年ごとに大きな目標を立てて、フルマラソン4回完走。そして70歳でお四国独り歩きを46日かけて地図を片手に自分の脚だけをたよりに無事結願しました。75歳は、またフルマラソンに挑戦します。

旧(英語)全 佐藤 芳教

研修センターで留学を目指す都立高生を育成するお手伝いをしています。Onlineも便利ですが、やはり対面指導が最も有効だと実感しています。

旧(機械)定 福富 千明
コロナ下、二月は恒例の同窓会(古希まじか)が次年度に?残念です。物は年季が入るほど、風格と美しさを醸すものかと。

七十の坂を古美(つ生)老(てゆきたい)ものです。

“咲き終えし梅は果実の眠りかな”

旧(国語)全 吉川 英雄

ご連絡ありがとうございます。
令和3年度も南葛飾高校で楽しく働いています。コロナ禍の影響で学校行事が中止、部活動も制限下の中での限られたものになり、生徒たちが心配ですが検温や消毒での明るい挨拶が救いです。

先日、所用で新橋・神谷町方面に出かけた折に、港工のあった場所に立ち寄りました。「慈恵医大」と書かれたビルを前に、祈任者として過ごした9年を思い出すとともに、有りの日港工校舎を懐しく思いました。早く皆さんとお会いできる日がくることを祈念しています。【自愛専一】!

旧(数学)全 栗原 幸一

5年間の非常勤教員も終了しました。が、引き続き今年度も非常勤教員を続けています。せっかく教員免許更新もしたので・・・健康の為に規則正しく働いています。

思い出すお話

旧(第14代校長)

和泉 勲

講演会などで昔に聞いたお話ですが、今でも私の頭の中に残っている言葉などがあります。いくつかを書かせてもらいます。

『人間、褒められると力をだす』

『できる人よりできた人』

『人間最高の喜びは人様の役に立つこと』

このお話をされたのは、大手百貨店の人事部長をされ、大学で教授されていた方です。全てなるほどと思います。叱られるより褒められるほうが、心が広くなりますし、自分のためよりも友人の役に立つことのほうが、嬉しい気持ちになります。

次は、日本人(N)とアメリカ人(A)の違いについて聞いたお話です。

『N:負ければ恥 A:負けは敵の勝利』

『N:理由が無いと止めない A:先ず止める』

『N:常にジメジメ A:晴れか雨』
このお話をされたのは、大きな学園の理事長をされていた方です。こちらも全てなるほどと思います。日本人を悲しく見えますが、言いかたを変えれば、日本人は他人思

いで、心の優しい人と言っているのでしょう。

以上、若いころに聞いたお話ですが、この年になっても時々思い出します。同窓会などのように沢山のひと喜びを共にするにも役立つかもしれないですね。

初のオンラインクラス会

港(全) 18期A卒 相川 浩

コロナ禍も一年を過ぎる、本年3月初旬、同級生の鈴木健二君からメールが届きました。今月21日にZOOMを使ってクラス会を開きたいと思っているがどうだろうか。

18期自動車科の私たちはグループで会うことはあっても、クラス全員が参加してのクラス会の開催は、この10年ありませんでした。そんなわけで是非やりまじょうと返信しました。鈴木君はアドレスが分かっているメンバー16人にオンラインクラス会開催の案内を送ってくれました。いよいよ、3月21日(日)午後1時にズーム会合の開始です。クラス会自体は1時30分からですが、初めての取り組みのため、PCやスマホの扱いが難しいと考慮し、30分早くスタートし本番がスムーズにいくよう

に配慮してくれたのです。しかし、この時間帯に参加したのはホストの鈴木君と私、そして石川県から参加の渡辺君の3人でした。開会時間が近づくと続々と参加され最終的に10名となりました。

順番に近況報告をし、多くの級友がまだ何らかの形で働いており、お互いに元気であることが確認できました。渡辺君は石川県在住のため今までのクラス会には、確か1度だけの参加だったと思われ、今回卒業以来初めてだというメンバーもいました。

また、鈴木君が共有ファイルで廃校となり、校舎が無くなっていく過程の写真を見せてくれ、皆で通学時の思い出を語り合いました。また、10年以上前に行った伊豆での一泊旅行のどんちゃん騒ぎの動画も出てきて、大いに盛り上がりました。さらに、横浜に住む日置君が永年地域の青少年育成の支援を続けてきたことで、横浜市長の表彰を受けた際の写真も紹介してくれました。

私は、10年ほど同窓会の理事を務めている関係で、同窓会の現状について話す機会をもらい、前田会長の尽力で、廃校後も長く続けられており、ホームページの廃校後の校舎や跡地の写真はわがクラスの中君が提供したことも伝え

☆令和2年度の収支状況(案)

前期繰越額		743,940.-
収入の部		972,501.-
臨時会費		0.-
賛助金 441名	882,000.-	
寄付その他	90,501.-	
支出の部		1,089,702.-
総会費 一名	57,430.-	
通信費	412,064.-	
広報費	440,866.-	
文化祭費	0.-	
事務その他	179,342.-	
次期繰越額		626,739.-

皆にも賛助金等で支援をとお願ひしました。会も進む中で、未参加の同級生のことが話題になり、2月に亡くなった堀君はじめ、これまでに7名がすでに亡くなっており、もう1名も昨年以来消息が不明でおそろくは亡くなっているのだらう。

初めての試みで声が聞こえない、映像が出ないという中であっという間に2時間も過ぎ、コロナが収まらないうちは、次回もオンラインでさらに拡大して開催しようかと確認し合い、お互いの健康を願ってお開きとなりました。